



ふくいNEW経済ビジョン

Fukui NEW Economic Vision

令和5年度 実行プロジェクトの進捗 令和6年度の主な取組み

令和6年（2024年）6月

福井県産業労働部

戦略Ⅰ 人に投資し人を大切にする経済・社会の推進

(1) 働き方改革と分配によるウェルビーイング経営の推進

プロジェクトKPI

ウェルビーイング向上に取り組む企業数 48社/250社(5年間)

○働き方改革の推進

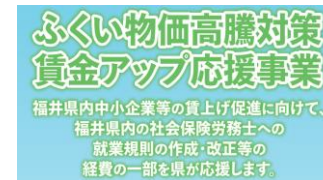


・「**ウェルビーイング経営**」をテーマとした慶応義塾大学 前野隆司教授による講演を実施し、経営者等131人が参加



・より具体的な実践方法を学ぶ「**ウェルビーイング塾(実践講座)**」を計3回シリーズ(12月~2月)で実施し、各回約50人の経営者等が参加。ウェルビーイング経営の理論と手法を習得

○賃上げによる分配の推進



・最低賃金の引上げに向けて、積極的な議論を国や経済団体等に要請するとともに、9月に**県内の経済団体、金融団体、労働者団体など11団体と共同宣言**を発出。その結果、国の目安額40円を3円上回る931円の改定となり、過去最高の引上げが実現

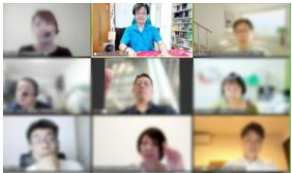
・**専門家による伴走型支援**を行うことにより813社の賃上げや働き方改革に向けた就業規則作成、人材育成方針の策定等を支援

(2) 学び直しによるスキルアップと外部人材の活用

プロジェクトKPI

県の支援によるリスキリング研修の受講者数 3,219人/25,000人(5年間)

○企業の人材教育投資・リスキリングの促進



・**オンラインによる「ビジネス汎用スキル研修」**について、「重要思考」、「決める力」など6つの研修メニューを計30回実施。500名以上が参加し、参加者の満足度、役立ち度は9割を超えた



・**中小企業産業大学校**において、経営者や従業員に向けて、経営管理やマーケティング等の38講座を開催し、681名が受講、研修満足度は9割を超えた

○副業・兼業人材等の外部人材の活用



・人材確保支援センターにおいて、兼業副業人材活用による新たな働き方の導入や、人材の定着等に関する助言を行う**人材定着推進員を新たに配置**し、企業訪問にて企業、従業員双方へアドバイス



・信用金庫等の金融機関と連携強化を図り、**プロフェッショナル人材戦略拠点**において、406件の相談対応を行い、105件の人材マッチングにつなげた

戦略Ⅰ 人に投資し人を大切にする経済・社会の推進

(3) 地域産業を担う人材の確保・活用

○人材確保



- 東南アジア地域において、日本語のほか福井県の地域性などを学んだ高度外国人材等を県内企業に送り出す仕組みを構築するため、**ミャンマーの人材育成・紹介会社と連携協定を締結**。現地人材と県内企業のマッチングを実施中
- 都市部人材が県立大学でリカレント教育を受けながら企業の課題解決を行う「**ふくい企業価値共創ラボ**」プログラムにおいて、**全国から5人が福井県に移住し、県内企業で広報・マーケティングや業務の効率化などを推進**

プロジェクトKPI

UIJターン人材や高度外国人材の採用数 23人/300人(5年間)

○労働移動の促進、多様な人材の活躍推進



- **異業種から人手不足分野等への就職**について、パスツアーやインターンシップ、職業訓練・トライアル就労等を支援し、**121名が正社員として就職**
- **女性活躍推進コンシェルジュが企業経営者、人事担当者を直接訪問**(85社)し、女性管理登用の重要性やメリットを説明。「女性管理職登用計画」の策定支援を実施
- **シニア人材活躍支援センター**において、求職者・求人者の相談に応じ、県内6か所で開催セミナー・面接会を開催し、**56件のマッチングを実現**

(4) 福井型エコシステムによるチャレンジ応援

○新たなベンチャーの発掘、若手起業家の育成



- **ビジネスモデル構築の基礎やビジネスプレゼンのノウハウ等を学ぶ勉強会を開催**し、39才以下の若手起業家6名が参加。NEXTベンチャーの成長意欲向上に向けたフォローアップを実施するとともに、若手起業家の発掘・育成を継続して実施
- **創業間もない県内の若手起業家の事業実績および企業の信用力向上を後押し**するため、県が抱える地域課題の解決業務を若手起業家に発注。6社から応募があり、2社の事業を採択

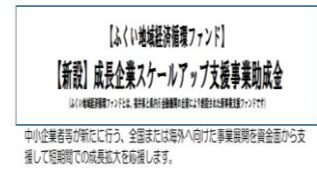
プロジェクトKPI

県の支援を受けた創業件数 261件/1,000件(5年間)

○資金面での支援強化



- 11月に「**第9回福井ベンチャーピッチ**」を開催し、若手のベンチャー企業を中心に6社が登壇。約370名が参加。3月には「**福井ベンチャーピッチinTokyo**」を開催し、**県内ベンチャーによる東京進出のパートナーや成長資金の獲得を促進**
- 成長可能性の高い企業を重点的に支援するため、補助率および補助上限額が高く、**収益に応じて補助金を返還する重点枠を創設**し、合計6社の事業を採択



中小企業等が新たに発行し、全国または海外へ向けた事業展開を資金面から支援して短期間で成長拡大を促進します。

戦略Ⅰ 人に投資し人を大切にする経済・社会の推進

(1) 働き方改革と分配によるウェルビーイング経営の推進

【課題】 働きがいある職場(ウェルビーイング経営を実践する企業)を直接知る機会の拡大

【R6取組み】 ウェルビーイング経営の先進的な実践企業を訪問する「ウェルビーイング・ジャーニー」を実施
「社員ファースト企業」のポータルサイトを開設し、働き方改革に向けた取組み例を効果的に周知

(2) 学び直しによるスキルアップと外部人材の活用

【課題】 リスキリング研修の受講者の裾野の拡大

【R6取組み】 民間企業が提供するプラットフォームを活用し、オンデマンド型の講座を活用したリスキリングを支援

(3) 地域産業を担う人材の確保・活用

【課題】 県内企業の外国人材採用・定着のための知識・ノウハウの不足

【R6取組み】 FUKUI外国人材受入サポートセンターを設置し、外国人材の採用・定着を進める企業に対する専門的な相談・助言や、県内就職を希望する外国人材への就業支援を実施

(4) 福井型エコシステムによるチャレンジ応援

【課題】 学生・若者の起業マインドの醸成の強化による起業・創業の裾野拡大

【R6取組み】 県内事業者や起業を目指す学生・若者が集い、交流・共創できる場を創出するために、福井県産業情報センター内に新たにコワーキングスペースを整備

戦略Ⅱ 成長に向けた経営改革の推進

(1) ビジネスモデルの変革・強化

○経営人材のスキルアップ、サプライチェーンの強靱化



- 全12回の「**新事業構想ゼミ**」を開催し、県内企業15社の経営層が参加。新事業の創出に特化したカリキュラムを有する事業構想大学院大学の講義を受け、**参加者全員が自社の新事業に関する計画を作成**



- 県内8か所で**価格交渉力を高めていくためのセミナーおよび個別相談会**を開催（12回）し、価格転嫁・価格交渉に向けた気運を醸成。課題を抱える企業に中小企業診断士等のサポーター派遣を行い、企業の経営改善を支援

プロジェクトKPI

経営人材のスキルアップに取り組む企業数 70社/500社(5年間)

○前向きな取組みへの支援



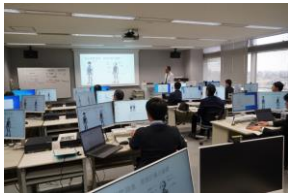
- 製造機械導入による生産効率の向上や生産ラインの見える化による業務効率の改善など、251件の**付加価値を高める取組みに対して支援**し、県内企業の経営改善を後押し



- 商工会、商工会議所や産業支援センターにおける合計約4万3千件の**巡回指導、各種相談**を通して、経営相談や金融のあっせん、補助金等の紹介等を行い、意欲的に取り組む県内企業の取組みを後押し

(2) デジタル技術による経営改革の推進

○DXの普及・啓発、デジタル人材の育成・確保



- ふくいDXオープンラボにおいて、215件の**DXに関する相談対応**を実施。また、県内金融機関において、DXの事例や相談対応のノウハウなど**DX支援に関する研修**を5回開催し、115名が参加



- 学生や求職者等を対象に**ふくいITエンジニア養成スクール**を開講し、38名が受講。県内企業向けには、ChatGPTやIoTなどの専門的なスキルを学ぶ講座や、経営者向けの講座を開催し、98名が受講

プロジェクトKPI

DX取組企業数 392件/1,500件(5年間)

○デジタル投資による経営強化



- 大規模なDX投資を見据えた4社の**戦略策定等を専門家が長期的に支援**し、経営変革を伴うDX投資の実行を促進



- 受注や商品、顧客データの管理を行うクラウドシステムを導入する取組みや、受注から生産、出荷までを一元管理するためのIoTシステム導入など、**自社の付加価値や競争力向上を図る取組み**21件を支援

戦略Ⅱ 成長に向けた経営改革の推進

(3) 経営戦略と一体となったブランド戦略の推進

プロジェクトKPI

福井ものづくりブランド戦略（仮）の策定

○ブランド戦略の推進



- 企業におけるブランド戦略の重要性や考え方の浸透を図るため、「**経営戦略と一体となったブランド戦略**」をテーマとする**セミナーを開催**し、県内企業の経営者など約100名が参加



- **伝統的工芸品ブランド「F-TRAD」**として、**県外デザイナーと事業者による8件の商品の共同開発を伴走支援**
- **ブランディングと商品開発をテーマに、全12回の講義・ワークショップを開催**

(4) 成長産業への積極的な投資促進

プロジェクトKPI

M&A・事業承継件数 53件/300件(5年間)

○成長に向けた前向きな投資の推進、 M&Aによる成長の促進



- 全国トップレベルの支援制度により、最先端の技術を有する県外企業、県内立地企業による研究開発施設の投資が2件決定
- 県内企業が実施する**成長産業への参入や市場拡大のための技術開発15件**を支援
- **オープンネーム後継者イベント「事業承継マッチングin福井」**を9月に開催し、M&Aを通じた県内企業の成長や新事業展開を後押し

オープンネーム 後継者募集イベント
事業承継 in 福井
参加費 無料
受け継げる事業が、いま、ここにある

○事業承継による新規事業展開の促進



- **第三者への事業承継を支援するM&A奨励金**を26件採択し、後継者問題を抱える企業、事業拡大のため事業買収を行う企業を支援
- **事業承継に向けて企業価値を高める取組みを支援する企業価値向上補助金**を34件採択し、事業承継前の企業価値向上につながる取組みを支援

令和5年度(2023年度)
事業承継に向けた企業価値向上補助金
事業承継に向けて企業価値を高める取組みを支援します。

戦略Ⅱ 成長に向けた経営改革の推進

(1) ビジネスモデルの変革・強化

【課題】 経営人材のスキルアップやビジネスモデルの変革に向けた意識改革

【R6取組み】 新事業の創出や先進的な取組みにより成果を出した県内経営者から、先進・成功事例を他の県内企業へ共有

小規模企業等の新商品開発やサービスの改良、販路開拓などの付加価値を高める前向きな取組みを支援

(2) デジタル技術による経営改革の推進

【課題】 社内におけるデジタル人材育成による中小事業者のデジタル化の促進

【R6取組み】 県内企業の社員等を対象としたオンライン講座等により、企業のデジタル技術の導入を促進し、労働生産性の向上や経営改革に取り組む県内企業のデジタルトランスフォーメーションを推進

(3) 経営戦略と一体となったブランド戦略の推進

【課題】 県内企業の実践につながる、具体的なブランド戦略への取り組み方や事例の共有

【R6取組み】 ワークショップ形式でより実践的に「ブランド戦略」を学ぶセミナーを開催

(4) 成長産業への積極的な投資促進

【課題】 後継者不在企業について関係機関と連携した第三者承継の推進

【R6取組み】 後継者問題を抱える県内企業について、サーチファンドを活用して経営者を目指す全国の人材に紹介し、第三者承継を支援

(1) 顧客視点の商品づくり・市場開拓

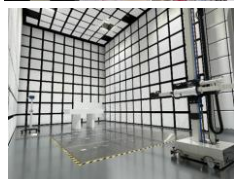
プロジェクトKPI

製造業の1人当たり付加価値額 1,065万円/人 / 1,240万円/人(R9)

○顧客視点の研究開発の推進、公設試験研究所の役割強化



- 大手自動車メーカーを相手方とした展示商談会を開催し、県内25企業・団体が技術や製品を紹介することにより、県内企業の新規共同研究や販路の拡大を促進



- 工業技術センターにおいて産総研との共同研究を新たに2件開始（スマートテキスタイル、金属3D）するとともに、評価設備を新たに整備

○技術を活かした市場開拓



- 共同研究の推進のため、県内大学が大学発ベンチャー等の研究拠点となるインキュベーション施設を整備中



- ロボットによる自動搬送技術やマラソン用ARグラスの開発など、県内企業が取り組む計15件の技術開発を支援

- カーボンニュートラル等をテーマに知的財産に関するセミナー・ワークショップを開催し、県内企業の稼ぐ力を強化

(2) 新たな社会課題（SDGs、脱炭素等）に対応した価値創造

プロジェクトKPI

脱炭素・省エネに意欲的に取り組む事業者数 154件/500件(5年間)

○SDGsの推進、脱炭素の推進



- SDGsパートナー企業同士の連携・協働を進めるSDGsコーディネーターを3名委嘱するとともに、パートナーの取組みをPRし、実践を促す普及啓発月間「ジュナナ・チャレンジ！」を実施



- 「オール福井」でカーボンニュートラルに向けた取組みを進めるため、産学官金民で構成する「カーボンニュートラル福井コンソーシアム」を設立

- より省エネ効果の高い空調機器や給湯機器、調光制御機能付きLEDへの更新に対して補助制度を設け、29件の支援を実施

○省資源・循環型ビジネスの推進



- 県内繊維企業において発生する繊維端材を回収して、吸音材等のリサイクル製品の材料とする仕組みを繊維協会と協力して実証



- 繊維端材を運搬用パレットにリサイクルする技術開発や、眼鏡廃材を活用した防災用の笛の開発を支援

- ふくいオープンイノベーション推進機構の重点支援分野に「脱炭素関連技術」を設定し、工業技術センターと大学、企業等との共同研究（3件）を実施

(3) 連携・共創によるイノベーションの推進

○県内外の企業との共創



• ふくいオープンイノベーション推進機構の主催により、**革新的技術や製品の開発に結びつけるイノベーションリサーチ交流会**を70回開催し、新たな商品開発を推進



• **医療関連分野の福井県単独の展示商談会**を1月に東京都内で開催し、県内企業と医療機器メーカーやディーラーとのマッチングを促進

プロジェクトKPI

共同研究による製品化率 36.9% / 40%(R9)

○産地間や異業種との連携促進、イノベーションの創造



• 産総研「**北陸デジタルものづくりセンター**」の開所を契機に、県内企業が北陸センターや全国の産総研拠点と共同で行う技術開発への支援制度を新設。県内企業3社の事業を採択



• 繊維企業3社で構成するグループおよび伝統的工芸品等の製造企業4社で構成する企業グループが行う**オープンファクトリー**を支援し、新たな販路開拓を後押し

(4) 地域の特性に応じた産業強化

○地場基幹産業の活性化、県民衛星プロジェクトの推進



• コロナが明け、国際展示会のリアル開催が再開されるようになったことから、**眼鏡産業の展示会への出展を支援し、「SILMO (フランス・パリ)」に県内企業4社、「香港インターナショナルオプティカルフェア」に14社参加**



• **県民衛星プロジェクト**に関して、行政分野における衛星データの活用事例を新たに2件創出

プロジェクトKPI

製造品出荷額 2兆3,953億円 / 2兆3,300億円 (R9)

○地域資源を活用した産業振興



• **敦賀港を中心とした水素・アンモニア供給拠点の形成に向けて、関係者と連携協定を締結し、**県は港湾設備への水素電源導入に向けて調査を実施。また、敦賀港周辺企業3社に対し、**燃料電池フォークリフトの貸与および水素の供給**を行い導入課題を検証



• **原子力リサイクルビジネスへの参入促進に向けた勉強会**を開催し、14社が参加。**クリアランス金属を活用した製品(防犯灯、スタンドテーブル)**を製造し、県内7市町に設置

戦略Ⅲ 付加価値づくりの強化

(1) 顧客視点の商品づくり・市場開拓

【課題】 北陸新幹線開業効果を活かした、県内企業と首都圏企業とのビジネス交流の活性化

【R6取組み】 新幹線駅周辺における県内企業や首都圏企業の活動拠点となる民間インキュベーション施設の整備を支援するとともに、施設内で県の企業支援チームやクリエイター等が協働し、成長や新しい価値づくりに取り組む県内企業を支援

(2) 新たな社会課題（SDGs、脱炭素等）に対応した価値創造

【課題】 脱炭素・省エネに取り組む事業者の更なる裾野の拡大

【R6取組み】 エネルギー価格の高止まりおよび脱炭素社会の推進に対応した経営体質への転換を加速するため、県内企業が行う省エネ・省CO2設備の導入支援を拡充

(3) 連携・共創によるイノベーションの推進

【課題】 脱炭素関連を中心とした市場ニーズの高い技術開発への支援の強化

【R6取組み】 県内企業が実施する成長産業への参入や市場拡大および大学や研究機関、金融機関等と連携して実施する技術開発や販売促進を支援

(4) 地域の特性に応じた産業強化

【課題】 顧客視点の研究開発・市場開拓の推進

【R6取組み】 未病・健康増進も含めたヘルスケア分野の製品開発・マーケティングを支援するとともに、県外大手企業の企画研究・研究部門への売り込みを強化

戦略Ⅳ 交流・地方分散による経済循環の拡大

(1) 新幹線開業等に向けた観光産業の推進

○観光誘客の拡大



•北陸新幹線開業効果をまちなかで最大限にするため、中心市街地の魅力向上と、観光誘客に寄与する**福井駅・敦賀駅周辺の店舗等の改修等に対して支援**を実施。**福井駅周辺22件、敦賀駅周辺32件の事業を認定**



•県・市町が連携し、県内の宿泊事業者29件に対して**宿泊施設の整備・改修を支援**することで、北陸新幹線開業に向けた観光客受け入れ環境の整備を推進

プロジェクトKPI

伝統工芸品産地の入込数 38万人/50万人 (R9)

○伝統工芸品を活用した産業観光の推進



•越前ものづくりの里プロジェクトを通して**RENEW**や**千年未来工芸祭**へ支援し、**RENEW**には延べ31,000名が来場。また、ものづくり体験教室や伝統工芸品の展示、ものづくりラジオを実施



•県内の伝統工芸事業者が、首都圏や福井駅前、軽井沢等の各新幹線駅前、周辺の観光地などにおいて、伝統工芸品をPR、販売するために開催する23件の**個展、展示会等の開催**を支援し、販路開拓および産業観光の促進

○首都圏における魅力発信



•銀座の**K. Itoya**や、首都圏の**イオン**、**スーパー**等で**福井フェア**を開催し、県産品の販路拡大とともに、福井の魅力を発信。**県産品の売上は約9,000万円となった**



•令和5年3月にリニューアルオープンした**ふくい南青山291**を拠点に、首都圏のデザイナーやクリエイターと県内事業者のマッチングを支援し、**70件の商品開発が実現**

戦略Ⅳ 交流・地方分散による経済循環の拡大

(2) イノベーションを創る企業誘致の拡大

○魅力ある企業の誘致



- 県のプロジェクトと連携する企業への補助制度を活用し、北陸新幹線・越前たけふ駅前、世界に通用する高度人材が多く集まり、イノベーションの創造が期待できる立地企業の新研究開発センター新設が決定
- 旅の目的となる**上質な宿泊施設の整備を支援**した結果、大野市の道の駅「越前おおの荒島の郷」の隣接地にホテルの進出が決定

プロジェクトKPI

本社機能移転・拡充件数 2件/15件（5年間）

○産業団地への高付加価値企業の集積、 誘致企業との連携



- 福井市、小浜市の整備対象地において、県営産業団地の基本設計を開始
- 知事のトップセールスによる企業立地・港セミナーを11月に大阪で開催し、過去最多となる210名の企業関係者等に対し、県内の立地環境や優秀な人材をPR

(3) 世界市場へのチャレンジ推進

○海外ビジネスの強化



- 「**ふくいグローバルビジネスプラザ**」を拠点に、上海・バンコクの各サポートセンターをつなぎ、県内企業の販路開拓や海外拠点開設等に関する433件の相談対応等を実施
- **海外事務所（上海・バンコク）**を拠点に、アジア・環日本海諸国での展示会への出展支援をする他、**海外企業の87件の信用調査等**を実施し、県内企業のビジネス展開を支援
- 県内企業11社の**海外展示会等への出展を支援**。また、タイ、中国、米国からバイヤーを招聘し、産地視察と商談を実施

プロジェクトKPI

新規輸出件数 79件/350件（5年間）

○港湾の利用拡大



- **大阪での企業立地・港セミナーの実施や定期航路誘致に向けた船社説明会**を通じ、リニューアルした支援制度を荷主企業、物流事業者等にPRしたことで、11件の新たなトライアル利用につながり、**R5取扱貨物量は対前年比109.4%に増加**
- **ドイツでの展示会に出展**し、8社のラグジュアリー船社と面談し、富裕層向けの寄港地ツアーや伝統工芸ショップの企画のPRを実施。令和7年の海外クルーズ船の寄港予定数（公表済分）が8回と、過去最高

戦略Ⅳ 交流・地方分散による経済循環の拡大

(1) 新幹線開業等に向けた観光産業の推進

【課題】 外国人観光客をターゲットにした伝統工芸産地入込数の増加

【R6取組み】 伝統工芸産地において開催される国際会議やサミットに併せて、開催市町や産地が連携して実施するおもてなし交流イベントを支援

(2) イノベーションを創る企業誘致の拡大

【課題】 若者やU I ターン者を惹きつける研究開発部門などの本社機能移転・拡充の促進

【R6取組み】 県内に立地する企業の新增設について、積極的に賃上げに取り組む成長性の高い県内企業を支援する成長投資枠を新設

(3) 世界市場へのチャレンジ推進

【課題】 市場規模が大きく、県内企業に魅力的なエリアへの販路開拓による新規輸出の拡大

【R6取組み】 高い成長が続く米国において、伝統工芸品など県産品の展示販売やイベントを実施し、県内企業の販路拡大を支援

学生の留学時に必要となる渡航経費等の初期費用（最大80万円）を支援することにより、海外展開を目指す企業の雇用ニーズ等にマッチしたグローバル人材の育成を促進

幸せ実感プロジェクト

I 全員参加型の共生社会づくり

○多様な価値観の人が働きやすい環境づくり



- 男性が育児休業を取得しやすい職場環境整備を促進する企業を応援するため、1社あたり最大600万円超の奨励金を支給する制度（男性育休促進企業奨励金）を創設し、18社の取組みを支援



- 外国人材の雇用を検討または雇用している企業において、採用から定着までの様々な課題に応じた支援メニューを組み合わせ、18社の外国人材の雇用・定着を伴走支援

○多文化共生の社会づくり



- 外国人コミュニティと行政や地域の橋渡し役を担うコミュニティリーダーを68名認定し、外国人県民に対して能登半島地震関連を含む防災や生活に関する情報発信・共有を実施



- 外国人が日本語を学ぶ土壌を広げるべく、「日本語ボランティア養成講座」を開催し、初心者から経験者まで52名が参加

II デジタルネイティブの活躍推進

○デジタル技術の社会実装

5G Base FUKUI
5Gスポット & ビジネス実証サポートプログラム



- 福井県産業情報センター内に整備した5G実証環境「5G Base FUKUI」において、5Gを活用したアプリ開発等ビジネスでの活用を検討する企業を支援

- 公園の適切な維持管理・運営、街の賑わい創出と歴史の保存・伝承といった地域課題に対し、デジタル技術による解決を目指すアイデアソン・ハッカソンを計2回開催し、県内外から大学生や社会人の合計43名が参加

○若者の活躍の場の拡大



- 小浜市堅海地区に先端増養殖科学科の学部棟を新設するとともに、令和7年度に開設を目指す恐竜学部(仮称)の実施設計を実施

- 若手起業家の育成に向けて、自己の内省や事業計画のブラッシュアップ、先輩起業家とのメンタリング等のワークショップを計8回実施し、起業に興味・関心のある若者26名が参加。最終報告会では7名が事業計画を発表し、起業に向けて個別のメンタリングを実施

Ⅲ サークュラーエコノミーの実現

○持続可能な社会づくり



- 企業に対し県産材利用に関する情報提供・県産材利用に関する相談窓口を設置し、企業が県産材を利用しやすい環境を整備



- 集落を単位とした組織化を図ることにより、集落の所有者が協力しながら、計画的・効率的な木材生産を行い、山ぎわの景観保全など総合的に森林整備を促進

○資源循環型ビジネスの拡大



- 工業技術センターにおいてリサイクル炭素繊維で補強したコンクリートの研究開発を実施。また、水を使わない超臨界二酸化炭素染色の技術開発を支援

○カーボンニュートラルの推進



- 省エネに関して先進的な取り組みを行っている4事業者において現場見学会を開催し、中小企業に対して、省エネ設備の導入やエネルギーコストの見える化といった取り組み事例を共有

Ⅳ 便利で快適な社会インフラの確保

○生活交通や二次交通の充実



- 交通分野におけるDXを推進するため、2月から路線バスにおける交通系ICカードと、タクシーの配車アプリの運用を開始



- タクシー運転士などの労働力不足に対応するため、タクシーの二種免許取得支援や運転士就職奨励金の支給、女性が働きやすい環境整備を支援

- 鉄道のワンマン運転士の負担軽減のため、運転士支援システム導入を支援

○持続可能な地域運営の推進



- 都市部の親子が県内で子どもを預けながら長期間テレワークやワーケーションを実施可能なモデルを構築し、令和5年度は、8組の親子が本県の生活環境を体験



- 中山間地域の条件不利地で栽培する水稻生産者に対して、ドローンやリモコン草刈機などの除草作業の省力化や、直進アシスト付きトラクターや自動運転田植機の導入などの支援を51集落に実施

ビジョンの目標の状況

① 企業収益力を全国5位以内に向上

K P I : 1法人あたり所得金額 (福井県)



計 画 期 間
令和5～9年度



② 県民の経済的豊かさを全国5位以内に向上

K P I : 2人以上世帯の世帯収入 (福井市)



計 画 期 間
令和5～9年度



ビジョンの目標の状況

③ 仕事に関する県民の幸福実感を向上

令和5年(2023年)3月調査

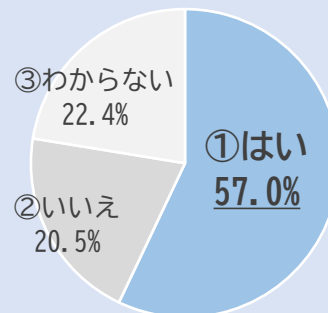
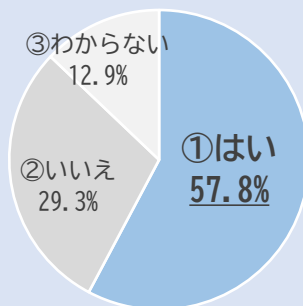
※ 産業労働部独自アンケート
有効回答数713
(うち男508、女190、他15)

令和5年(2023年)8月調査

※福井県長期ビジョンの実現に向けた県民アンケート(未来創造部)
有効回答数1,159
(うち男526、女618、他15)

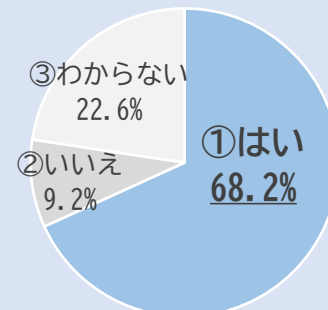
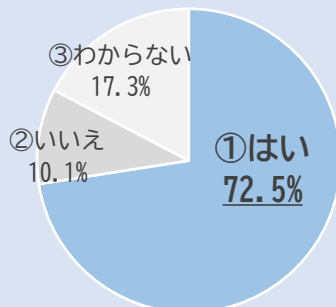
満足度

あなたは、日々の仕事に、喜びや楽しさを感じていますか？



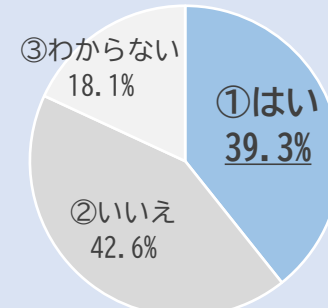
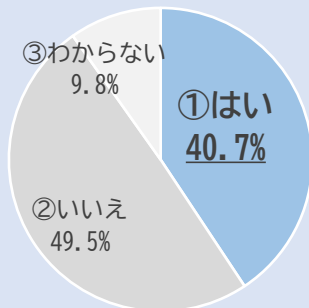
社会への貢献度

自分の仕事は、人々の生活をより良くすることにつながっていると思いますか？



選択可能性

自分の仕事や働き方は、多くの選択肢の中から、あなたが選べる状態ですか？



計画期間
令和5～9年度
(2023～2027年度)

仕事や働き方の

- ① 満足度
 - ② 社会への貢献度
 - ③ 選択可能性
- の向上

※ 次回は令和6年(2024年)7月頃に県民アンケートで調査